

四万十市体験型観光受入研究会だより

田舎暮らし体験 反省と打ち合わせ会

9月6日(火)、片魚集会所「ふれあいの里」で、毎年修学旅行の田舎暮らし体験を受け入れている東富山地域が集まって、10月2日(日)に予定している、大阪府立阪南高校の田舎暮らし体験受入の事前打ち合わせが行われました。(※)

この日の打ち合わせでは、初めて受け入れを行う家庭もあるため、幡多広域観光協議会事務局長による、受入についての基本的な説明や、DVD視聴も行われました。今回の打ち合わせを通じて、受入に際しては特別に構えることなく、庭の野菜を取ってきたり、いつも食べている料理を一緒になっで作ったりするなど、自分たちの日常の生活を体験してもらい、親戚の子供たちを迎えるような気持ちで受け入れることを再確認しました。

東富山地域では、田舎暮らし体験を受け入れる前と後とに、打ち合わせや反省会を行いながら、来てよかった、また来たいと思っただけのような受け入れになれるよう、がんばっていきます。

※生徒75名が四万十市を訪れ、大川筋地域と東富山地域に分かれ、各家庭で田舎暮らし体験を行う予定(9月26日現在)になっています。

【問い合わせ先】

四万十市体験型観光受入研究会事務局(観光課)

☎(34)1783



兵庫県尼崎市立塚口中学校の民泊体験受入の反省会(8月10日)